

## 6年 道徳学習指導案

### 1. 主題構成表

主題名 働くことのよさを感じて

資料名 ぼくの仕事は便所そうじ (出典：文溪堂)

#### ■内容項目 C- (14) 勤労、公共の精神

- (高) 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。
- (中学) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。

#### ■価値の分析

- 働くことのよさを感じるとは、一生懸命働くことが、人の役に立ち、自分も満足感や達成感を味わえるということである。
- 高学年の児童は、勤労を尊ぶ心を育てながら、働くことの意義を理解して社会の役に立つことができるようにする必要がある。そのような中学校への進学を意識する時期に、仲間と協力して学ぶことの楽しさを通して、汗を流すことの尊さや満足感、仕事を成し遂げた際の喜びや手応えなど、働く意義や社会に奉仕する喜びを児童一人一人に体得させ、進んで実践しようとする意欲や態度を養うことが大切である。
- この段階の児童には、勤労が自分のためだけではなく社会生活を支えるものであることを考えさせることが求められる。また、ボランティア活動など、社会への奉仕活動などから得た充実感を基に、勤労と公共の精神の意義を理解し、公共のために役に立とうとする態度を育てたい。

#### ■内容項目から見た児童の実態(意識)

- どんな仕事にも、一生懸命取り組みたいと考える児童が多い。
- 自分が進んで働くことが人の役に立ち、それが喜びになるという意識をもつ子は少ない。
- つらくて面倒な仕事を、やろうとしない児童や、自分のやりたいことを優先して途中で仕事を投げ出す児童もいる。

#### ■要因

- 一生懸命働いたことでみんなの役に立つことが、自分の喜びになるという価値への理解が不足している。
- つらくて面倒なことでもやりきって満足感を得た経験が、不足している。

#### ■資料の分析

- 本資料は、東武動物園の名誉園長である西山登志雄さんが上野動物園で働き始めた頃の話である。
- 西山さんの動物園での初仕事は、人間の便所掃除だった。あまり楽しい気持ちで取り組んではいなかったが、ある日、おばあさんの「ありがたいありがたい」という言葉を聞いて仕事の意義に気付く。この言葉をきっかけに懸命に働くことを決心する西山さんの気持ちを考えることで、自分の決められた仕事以上に人のために働こうという気持ちを捉えさせる。
- 便所掃除というのは、児童にとって身近なものであり、「できればやりたくない」という気持ちに共感しやすいと考えられる。気持ちが変化するきっかけも、おばあさんの感謝の気持ちを聞いたことであり、場面・状況が分かりやすく、補足説明がいらぬので、じっくりと考えさせることが可能である。資料の最後には、西山さんの仕事に対する考えが書かれている。そこから、働くことについて考えさせたい。

#### ■ねらい

西山さんの一生懸命に働く姿や思いを考えることで、一生懸命働くことが学校生活や社会の役に立っていることや、自分や周り人の喜びになっているということに気付き、進んで働こうとする心情を育てる。

#### ■他の教育活動との関連

■朝の会、帰りの会 委員会、係活動、掃除、給食当番などの活動の中で、みんなのために一生懸命働いた姿を、教師の話や児童のよいことを見つけを通して価値付ける。

■事前 学級活動「最高学年としての3学期の目指す姿を考えよう」

学校生活の中で、自分が一生懸命働いてきたことで人の役に立ったことをふり返り、3学期どんな姿が望ましいかを考え、交流する。

■本時「ぼくの仕事は便所そうじ」

■事後 6年生を送る会

1年間を通して自分が全校のために一生懸命働いてきたことで人の役に立ったことをふり返る。また、人の役に立つことで感じた喜びについても考える。

#### ■「私たちの道徳」の活用 (授業前・授業中・授業後・活用しない)

- P155の「」を記入し公共のために役立つことについて考える。
- 展開後段で自分の生活を振り返る前にP155を振り返ることで価値適用の場面を想起させる。

2. 学習指導過程

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>◇価値に関わる自分の感じ方・考え方を意識する。</p> <p>○委員会や係活動を行っている時、どんなことを考えて働いていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面倒だけど、仕方がないな。</li> <li>・自分の仕事は一生懸命やろうと思っているよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の勤労に対する意識を想起させ、本時のねらいとする価値への方向付けをする。</li> </ul>
展開前段	<p>◇資料「ぼくの仕事は便所そうじ」を読んで話し合う。</p> <p>○感想を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・便所掃除を嫌々やっていた西山さんの気持ちが分かるな。</li> <li>・おばあさんに「ありがたい。ありがたい。」と言われてうれしい西山さんの気持ちがわかるな。</li> <li>・1日に3回も掃除したり花を飾ったりした西山さんはすごいな。</li> </ul> <p>○動物園に勤め始めた西山さんは、どんな気持ちで便所掃除をしていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全然楽しくない。もうやめたい。</li> <li>・ぼくのやりたい仕事はこんな仕事じゃない。</li> <li>・嫌だけど自分の仕事だから仕方がない。</li> <li>・いつか好きな仕事ができるまで頑張ろう。</li> </ul> <p>◎西山さんはどうしてそこまでして便所をきれいにしようとしたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ありがたい。ありがたい。」と言ってくれた人や手紙を書いてくれる人がいたから。</li> <li>・褒められたことがうれしかったから。</li> <li>・使ってくれる人が気持ちよく使ってほしいと思ったから。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈深めの発問〉</p> <p>○やりたかったのは動物の仕事じゃなかったのかな。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめは嫌だったけど、頑張っていると人に喜んでもらえてうれしかったから。</li> <li>・社会や人の役に立つことができると分かってうれしいから。</li> </ul> <p>○西山さんはその後、色々な仕事にどのように取り組んだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな仕事でも進んで働いたと思います。</li> <li>・もっとよくなるように工夫して掃除したと思います。</li> <li>・人や動物が喜んでくれるように考えて働いたと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を聞きながら、主人公の気持ちについて「分かる」「すごい」「どうして」と思ったところに線を引く。</li> <li>・感想を整理しながら板書し、場面の状況を把握できるようにする。</li> <li>・児童の発言内容に応じて第一発問は行わない。</li> <li>・自分がやりたい仕事でなくても進んで働くことや、工夫してもっとよくしようと努力している西山さんの様子をおさえる。</li> <li>・おばあさんや手紙を書いてくれた人の感謝の気持ちに対して西山さんが、仕事の成果が認められて満足感を感じ、やる気が高まっている様子をおさえる。</li> <li>・「言われなかったらやらなかったの」と問い返すことで一生懸命働くことでやりがいを感じることができていることを捉えさせる。</li> <li>・「やりたかったのは動物の仕事じゃないのかな。」と発問することで、人の役に立った喜びを感じて、西山さんが人間の便所掃除にもやりがいを感じていることを捉えさせる。</li> <li>・西山さんが今後も、客や飼育員や動物が喜んでくれるように進んで働こうという予想がもてるようにする。</li> </ul>
展開後段	<p>◇本時の価値に照らして、自分の生活を振り返る。</p> <p>○西山さんのように精一杯働くことに喜びを感じたことがありますか。またその時どんな気持ちになりましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・僕は、ふれあい掃除で教室掃除を一生懸命しています。この間、普段掃除をしないところまでほうきで掃除をしたら、たくさんのゴミを集めとても綺麗にできました。班のみんなで「頑張ったね」と言い合ってとてもうれしい気持ちになりました。これからも全校のみんなが気持ちよくなるようにきれいにしたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・価値適用の場面を想起できるように「私たちの道徳」のp155を提示する。</li> <li>・高まってきた自分を見つめられるようにノートをふり返るよう働きかける。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈変容の見届け〉</p> <p>一生懸命働くことで学校生活や社会の役に立っていることや、自分や周りの人の喜びになっているということに気付き、自分の仕事に今まで以上に進んで働こうという思いを書いている。</p> </div>
終末	<p>◇価値に沿って説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任として普段から心がけていることを話す。教師が考える「働くこと」について、伝える。</li> </ul>

